

(6) まとめの検討紙

西部地域 3班

項目	趣旨、鍵となる言葉、など
地域の主な課題(問題)	<ul style="list-style-type: none"> 農地や山林の荒廃 歩行者や自転車の交通安全問題 地域間の交通ネットワーク不足 人口減少、少子高齢化により、農業やコミュニティなど維持が難しい
地域の目標	キッチフレーズ(鍵となる言葉) 『自然をいかす・共存する』『地域住民の交流』『次世代』 『里山』『学術・研究機関』『金目川』
その説明	—
目標	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境として、また農業の場としての里山の維持 行政界にこだわらない地域生活圏の形成 屋光明媚な自然や農産品、学術・研究機関、歴史・文化などの地域資源をいかした地域の活性化 地域や地域資源を愛する人が集うまち
地域の方針	道路・交通 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設の設置や改善、歩道の設置や改良 バス停環境の充実 生活交通の確保 住まい環境 <ul style="list-style-type: none"> 地域活動の拠点となる施設の確保や改善 防犯対策などのために、環境整備やコミュニティ活動の充実 秦野市との連携による公共施設の相互利用 日常生活に必要な諸機能集積地区の設定と機能誘導 景観、公園・みどり <ul style="list-style-type: none"> 貴重な自然やみどりの安全のための管理 里山に遊歩道の整備 ほか <ul style="list-style-type: none"> 西部丘陵地の自然保全のため、広く市内外からの利用のある交流やレクリエーション施設の導入や誘導 農産物の販売や流通促進 大学や研究所と地域住民の交流
地域における主な取組み(右の記載は例です)	<ul style="list-style-type: none"> (地域全体) — (北金目地区) 大学との交流 (南金目地区) 農家と新住民との交流による里山や農業の維持 (土沢地区) 道の駅

地域で主役となる課題
課題と解決策(3班)

今住んでいる人が住み続ける次世代に住み続けたいと思う

企業などの連携、交流により地域の活性化

河川の護岸整備と活用(遊歩道・通学路)

河川の護岸整備と活用(遊歩道・通学路)

河川の護岸整備と活用(遊歩道・通学路)

3班

(7) 参加した皆さん／第3回懇談会時



7. 旭地域

(1) 分野別の意見

区分	意見
道路・交通	<p>【道路一般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八幡神社土屋線の整備／南原土手～追分を早急に！ ・万田から国道1号への連絡道路が欲しい ・バス通りの拡幅（根坂間交番～宝珠院根坂間バス停） ・湘南平の渋滞解消 ・高根の住宅、マンション開発に伴って新たな生活道路の整備が必要 ・生活道路の拡幅を ・高根の交差点が危険（死亡事故が発生した） ・山下地区の交通渋滞が問題 ・狭あい道路の防災対策（消防車が入れるなど） <p>【歩道整備・改善】</p> <p>【公共交通、自転車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旭は交通アクセスが悪く住み続けたくない人が多い。バス路線が夜は1時間に1本で、子どもが帰宅できない（日向岡ほか） ・コミュニティバスや乗合タクシーを団地や住民で運営する（既存路線バスの時刻の間を補う、真田も循環する）などが必要 ・バスについて、市と自治会で話すべき。自治会同士の連携も必要 ・旭北地区と平塚駅のアクセス改善／時刻によってはバス待ち30分、乗車時間30分で約1時間かかる（日向岡、公所など） ・市民病院のシャトルバスは利用が少ないので、市は見直すべき ・サイクリング道路の拡幅と歩行者道の設置も <p>【そのほか交通施設など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンロードなどは駐車場・駐輪場の不足
住まい環境	<p>【土地利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無秩序な開発防止の具体策を進めるべき <p>【地域生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミだしのマナーの向上を <p>【住まい環境】</p> <p>【公共・公益施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館はよく利用されていると思う ・金目川の川沿いにトイレを

区分	意見
景観、 公園・みどり	<p>【景観】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南平の景観をいかしたい <p>【みどりと水辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川整備の非コンクリート化、自然化を推進／河内川下流の草刈や植栽を市民活動で ・花水川の整備に工夫を <p>【公園、広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区に広場・公園を ・スポーツ公園を旭地区に／地域の人誰もが使えるスポーツ公園を ・地域全体としては、公園・広場などは足りていると思う ・湘南平の公園管理について、木造遊具が老朽化している／平塚の観光として湘南平公園の手入れ ・湘南平の平塚側からの活用の工夫と適切な管理（花見時の民間駐車場の活用や湘南平形成の歴史の展示の検討、夕日・朝日の眺めの活用など） ・五領ヶ台高校跡地や県配水池のスポーツ公園やレクリエーション広場としての有効活用
その他	<p>【産業、レクリエーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平塚の観光を進めるべき ・休耕地の管理を ・大人が楽しむ公園（テニスなどのスポーツのできる公園など）と文化コミュニティ施設の併設と交流の仕組みづくり <p>【自然環境、環境との調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然を保全すべき（湘南平、浅間山、高麗山一帯） ・金目川沿いの不法投棄問題の解決を ・北部の田園の保存を <p>【安心安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の防犯灯の設置拡大 ・金目川の防災対策を／河川災害対策の充実（砂利対策など） ・生活道路を防犯上もっと明るく（日向岡の日枝神社周辺など） ・纏緑道が暗くて不安／街灯がもっと高くないと人の顔が見えなくて怖い／木の剪定を <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術、研究機関の設置拡充 ・障害者にやさしい地域に

(2) まとめ

項目		内容
地域の主な課題（問題）		<ul style="list-style-type: none"> ○平塚駅への交通アクセス性が不足 ○市内を連絡し地域間交流を支える交通ネットワークの不足 ○山下地区の交通渋滞が問題
地域の目標	キャッチフレーズの鍵となる言葉	『安全快適な生活環境』『健康』『交流の楽しみ』 『金目川』『湘南平』
	キャッチフレーズ	湘南平や金目川に恵まれ 安全快適な生活環境のなか、健康で交流の楽しみのあるまち
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティバスなど身近な足が充実し、平塚駅にアクセスしやすいまちづくり ○犯罪の不安がなく、清潔でさわやかなまちづくり ○健康で交流の楽しみのあるまちづくり
地域の方針	道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○歩行者や自転車の安全確保のための、生活道路の改善 ○コミュニティバスなど地域の足の確保 ○サイクリングロードの改善
	住まい環境	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯環境の整備とコミュニティ活動の充実 ○狭あい道路の防災対策（消防車が入れるなど） ○金目川の河川災害対策の充実（砂利対策など）
	景観、公園・みどり	<ul style="list-style-type: none"> ○金目川などの親水性の充実と魅力化 ○湘南平の平塚側からの活用の工夫と適切な管理（花見シーズンの民間駐車場の活用や湘南平形成の歴史展示の検討、夕日・朝日の眺めの活用など） ○大人が楽しむ公園（テニスなどのスポーツのできる公園など）と文化コミュニティ施設の併設と交流の仕組みづくり ○五領ヶ台高校跡地や県配水池をスポーツ公園やレクリエーション広場として有効活用
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○安全、快適に散策できる環境づくり（防犯対策、トイレ設置など） ○まとまりのある農地の維持・保全

(3) まちづくりの進め方

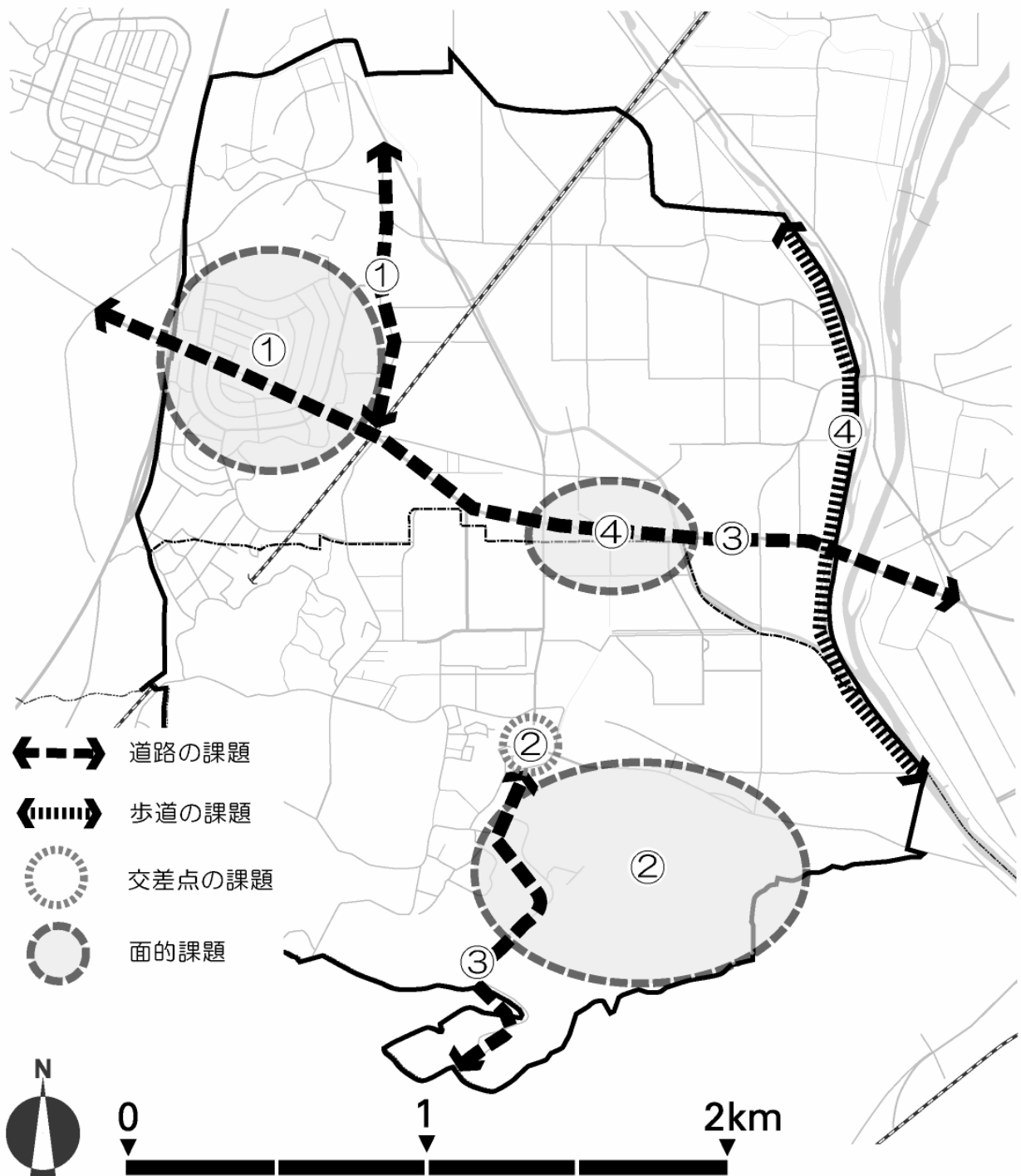
項目	内容
<p>地域における主な取組み ～地域別懇談会で 話し合ったこと～</p>	<p>散策やスポーツで日常の親睦や交流を進める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康をテーマにするのは良い。 ・県配水池（レクリエーション広場）や五領ヶ台高校跡地の活用 ・新旧住民の交流・コミュニティづくりも必要 <p>コミュニティバスの導入（日向岡団地など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステップ1：団地として神奈中バスに増便を交渉する（終バスの前に1～2本増便など）。 その際、地元でどのくらい需要があるのかを提示できると良い さらに、地元も積極的にバスを利用するよう努力する工夫を提示すると、協力が得られやすいのではないかと、 ・ステップ2：乗合タクシーやコミュニティバスを地元主体で運行・運営する。行政にも問題提示してもらう。 地元主体のコミュニティバスについて、勉強も必要。市の支援を得る <p>楽しいことで仲間を増やしなが</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しいことで仲間を増やしなが、自ら地域の身近な要望の実現を近づけていく方法もある ・誰がアクションを起こすかが重要 ・応援団は大勢いるので、楽しいことを仕掛けながら仲間を増やす ・様々な工夫で、きっかけ（契機）とチャンス（機会）をつくる ・地域の人が、話し合い、勉強していくことで、地域の身近な要望の実現を近づけていく ・市の支援の仕組みなどを有効に活用する

(4) 参考図 (分野別の主な意見)

懇談会による旭地域の主な意見

道路と交通

- ① 旭北地区と平塚駅のアクセス改善／バス路線が夜は1時間に1本（日向岡）
／バス通りの拡幅を（根坂間交番～宝珠院根坂間バス停）
バスについて市と自治会で話すべき／コミュニティバスや乗合タクシーを団地や住民で運営する
- ② 高根の住宅、マンション開発に伴って新たな生活道路の整備が必要／高根の交差点が危険
／狭あい道路の防災対策（消防車が入れるなど）
- ③ 八幡神社土屋線の整備（特に南原土手～追分）／湘南平の渋滞解消／万田から国道1号への連絡道路
- ④ サイクリング道路の拡幅と歩行者道の設置も／サンロードなどの駐車場・駐輪場の不足



懇談会による旭地域の主な意見

住まい環境

- ⑤ 無秩序開発防止の具体策を進めるべき
- ⑥ 金目川の川沿いにトイレを
- ⑦ ゴミ出しのマナーの向上を

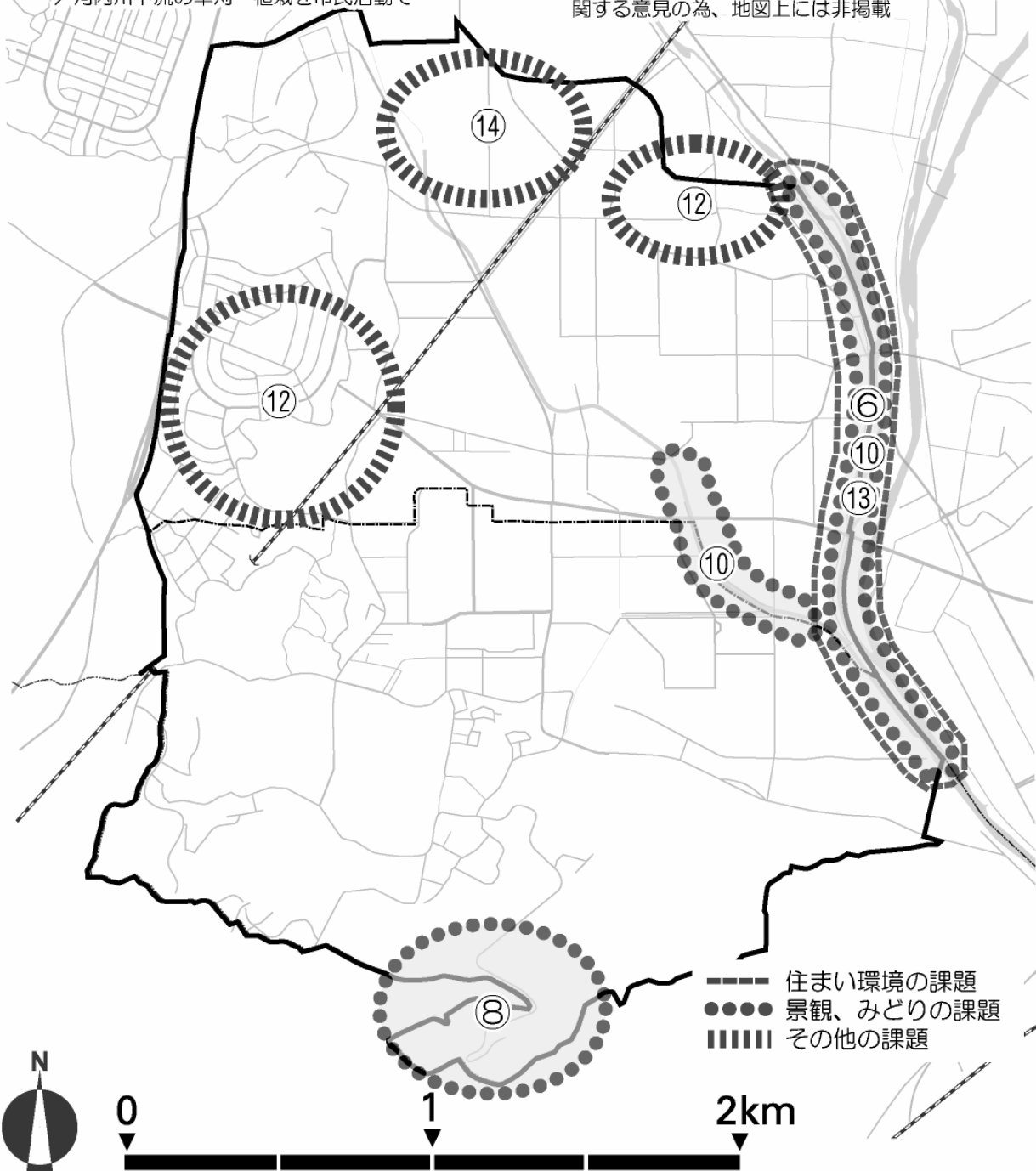
景観、公園・みどり

- ⑧ 湘南平の平塚側からの活用の工夫と適正な管理
／湘南平の景観をいかしたい
／公園管理について、木造遊具が老朽化している
- ⑨ 誰もが使えるスポーツ公園を／各地区に広場・公園を
／五鎖ヶ台高校跡地や泉配水池の有効活用
- ⑩ 河川整備の非コンクリート化・自然化を推進
／河内川下流の草刈・植栽を市民活動で

その他

- ⑪ 大人が楽しむ公園（スポーツのできる公園）と文化コミュニティ施設の併設
- ⑫ 道路の防犯灯の設置拡大／生活道路をもっと明るく
／纏緑道が暗くて不安・木の剪定を
- ⑬ 金目川の河川災害対策の充実（砂利対策など）
／金目川沿いの不法投棄問題の解決を
- ⑭ 休耕地の管理を／北部の田圃の保存を
／自然を保全すべき（湘南平、浅間山、高麗山一帯）
- ⑮ 平塚の観光を進めるべき

※⑤、⑦、⑨、⑪、⑮の意見は地域もしくは市全体に関する意見の為、地図上には非掲載



(5) 懇談会の様子



第1回懇談会時



第2回懇談会時



第3回懇談会時